

経営比較分析表（令和6年度決算）

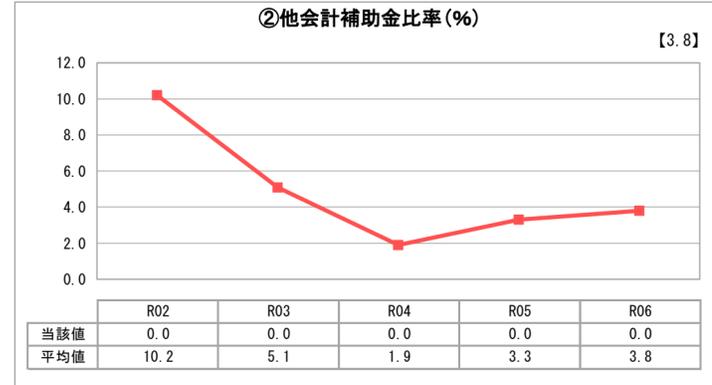
北海道恵庭市 恵み野駅東口駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

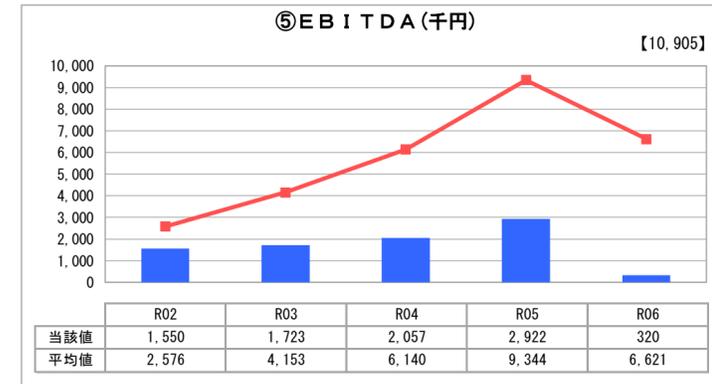
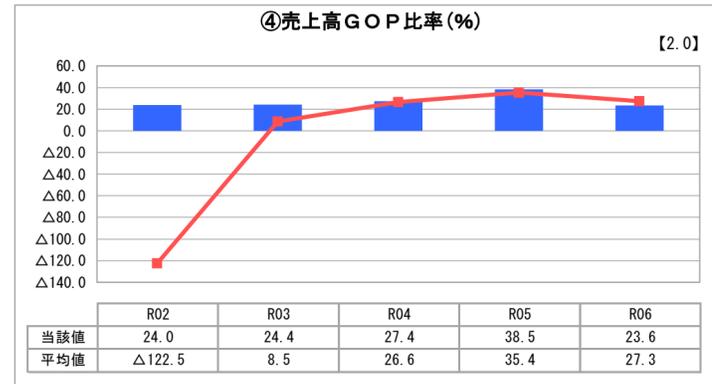
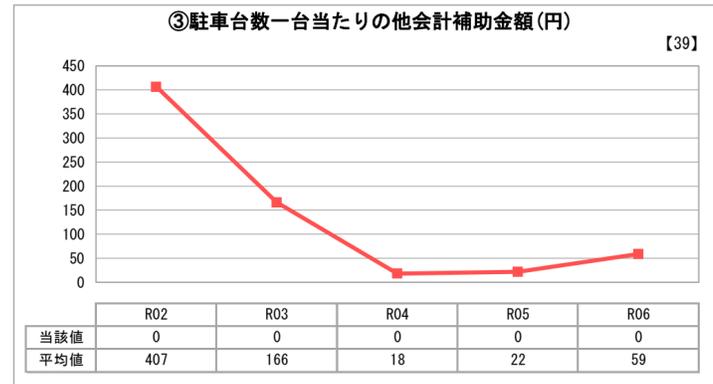
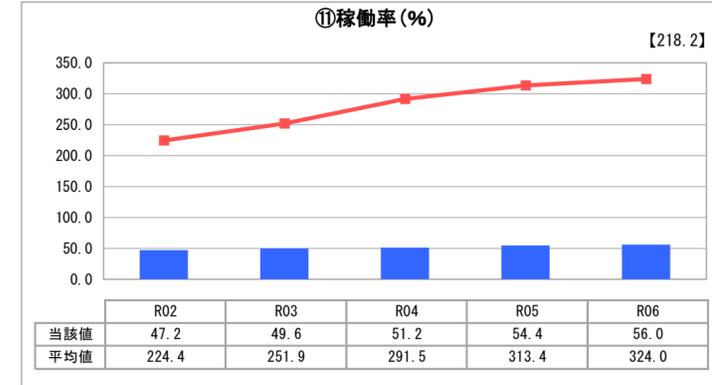
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	1,573
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
125	100	利用料金制

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

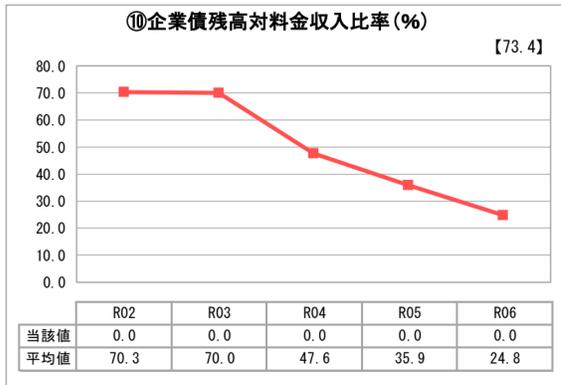


⑦敷地の地価(千円)

82,417

⑧設備投資見込額(千円)

29,021



分析欄

1. 収益等の状況について
 JR駅に近接している当駐車場は、令和6年度指定管理者制度に移行した際に、施設に設置されている出入庫ゲート、券売機、精算機の入れ替えを実施したが、設置工事期間は無料開放したことから、収益的収支比率が減少した。

稼働率は56%と類似施設平均値からは下回っているが、令和2年度以降上昇傾向にあります。一般会計からの繰入金、他会計からの補助金、地方債などに頼らない安定した経営ができており、指定管理者制度への移行後は指定管理者の独立採算による管理運営となり、市から指定管理者への指定管理料の支出は要しません。

収益的収支比率及びEBITDAは令和6年度が前年度より減となったが、これは令和6年7月より指定管理者制度に移行し移行期間中無料使用としたことが起因しているものと考えられます。

2. 資産等の状況について
 当駐車場は平成19年度に整備した青空駐車場であり、固定資産は土地です。土地についてはJR駅近接という立地条件上、地価は非常に高いものとなっています。企業債残高対料金収入比率は整備分の借入は既に償還が終わっており、また一般会計等の負担はないことから、ゼロとなっています。

3. 利用の状況について
 当駐車場はJR駅に近接しており、利用者の多くはJR通勤者をはじめとした長時間利用者ですが、利用率は駐車可能台数の56%となっており、駐車台数に余裕のある駐車場となっています。令和2年度以降、稼働率が毎年前年を上回る上昇傾向にあります。

全体総括

当駐車場はJR駅に近接しており利便性が高く、JR通勤者が多く利用する駐車場です。令和2年度以降、毎年稼働率は緩やかに上昇していますが、駐車台数には余裕があるため、利用率向上に向けた取組を進めていきます。